整理番号：2025261

【研究概要】

本研究は、虚弱高齢者（介護保険法に基づく要支援または要介護認定を受け、通所リハビリテーションを利用している者）を対象に、身体活動量と転倒恐怖感との関連性を明らかにすることを目的とした横断的観察研究である。
主要評価項目は、活動量計により測定される身体活動量とし、活動量計の装着ならびに質問紙調査および身体機能評価を通じて得られたデータを用いて、身体活動量と転倒恐怖感との関連性を統計学的に検討する。